



デジタル
参考書



中学地理(4)
アフリカ・オセアニア
の国々

シーエーアイ教育システム

アフリカ（**Africa**、阿弗利加、非州）は、広義にはアフリカ大陸およびその周辺のマダガスカル島などの島嶼・海域を含む地域の総称で、六大州の一つ。地理的には地中海を挟んでヨーロッパの南に位置する。狭義には、サハラ以南アフリカ（Sub-Saharan Africa、サブ・サハラ・アフリカ）を指すことが多く、しばしばブラックアフリカとも呼ばれる。面積は3,030万平方キロメートルで、世界全体の22.3%を占めるが、人口は8億5,000万人で、世界人口比では13.7%を占めるに過ぎない。現在は53の独立国によって形成されている。

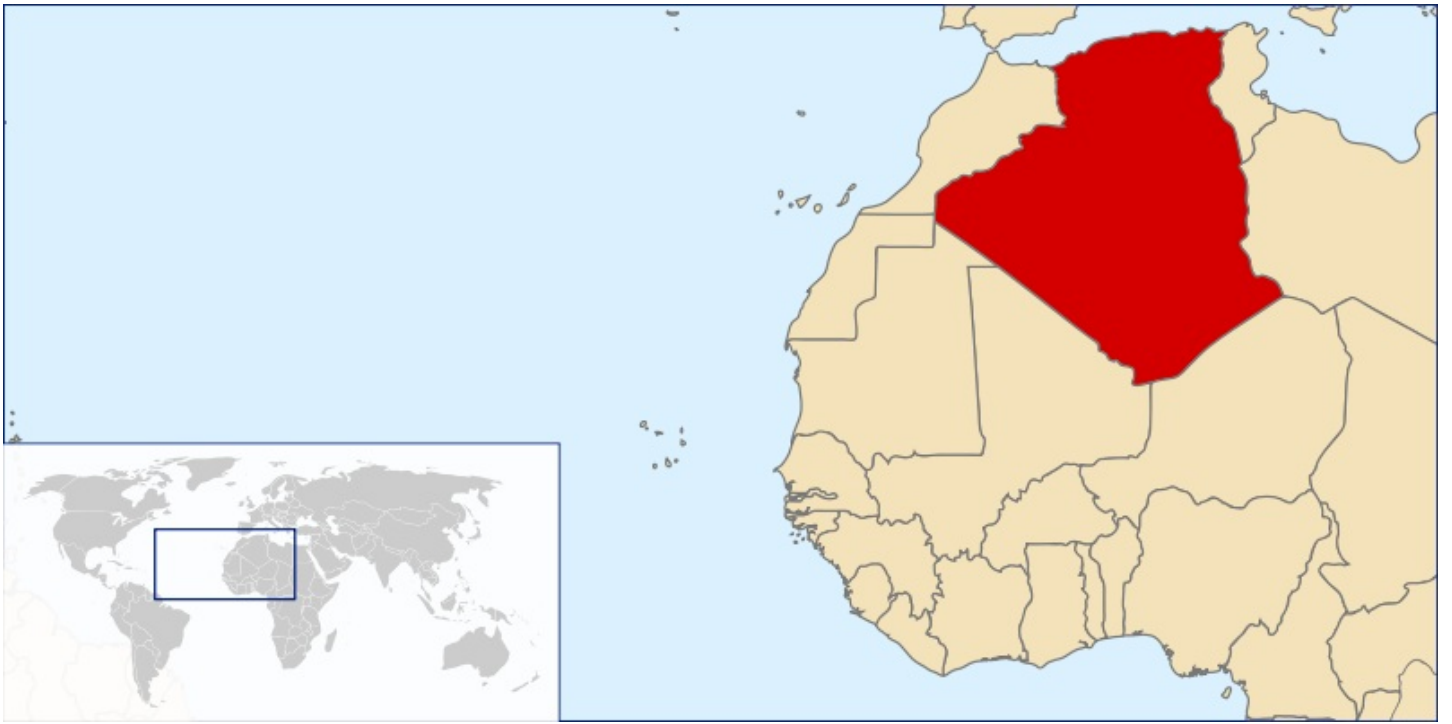
<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%82%AB>



アルジェリア民主人民共和国（アルジェリアみんしゅじんみんきょうわこく）、通称アルジェリアは、北アフリカのマグリブに位置する共和制国家。東にチュニジア、リビアと、南東にニジェールと、南西にマリ、モーリタニアと、西にモロッコ、サハラ・アラブ民主共和国と国境を接し、北は地中海に面する。地中海を隔てて北に旧宗主国のフランスが存在する。首都はアルジェ。

アフリカ世界と地中海世界とアラブ世界の一員であり、アフリカ連合とアラブ連盟と地中海連合とアラブ・マグレブ連合に加盟している。スーダンに次いでアフリカ大陸では2番目に領土が大きく、世界全体でも第11位の領土面積を誇る。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A2%E3%83%AB%E3%82%B8%E3%82%A7%E3%83%AA%E3%82%A2>



エジプト・アラブ共和国（エジプト・アラブきょうわこく）、通称エジプトは、**中東・アフリカの共和制国家**。首都は**カイロ**。

西に**リビア**、南に**スーダン**、北東に**イスラエル**があり、北に**地中海**、東は**紅海**に面している。南北に流れる**ナイル川の河谷とデルタ地帯（ナイル・デルタ）**のほかは、大部分が**砂漠**である。ナイル**河口**の東に**紅海と地中海を結ぶスエズ運河**がある。

2009年のGDPは約1879億ドル(約16兆円)であり[2]、ほぼ**静岡県**と同じ**経済規模**である[3]。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%A8%E3%82%B8%E3%83%97%E3%83%88>



ガーナ共和国（ガーナきょうわこく）、通称ガーナは、西アフリカに位置する共和制国家。東にトーゴ、北にブルキナファソ、西にコートジボワールと国境を接し、南は大西洋に面する。首都はアクラ。

脱植民地化時代のサハラ以南のアフリカにおいて、1957年に初めて現地人が中心となってヨーロッパの宗主国から独立を達成した国家である。イギリス領ゴールドコーストと呼ばれていたが、独立に際して国名をガーナに変更した。初代大統領ンクルマは、アフリカ統一運動を推進したことで有名。かつてゴールドコーストと呼ばれた海岸を保有しており、ダイヤモンドや金を産出する。カカオ豆の産地としても有名。2007年6月に油田が発見され、国際的に大きな注目を集めている。



コートジボワール共和国（コートジボワールきょうわこく）、通称コートジボワールは、**西アフリカ**に位置する**共和制国家**。東に**ガーナ**、北に**ブルキナファソ**、**マリ**、西に**ギニア**、**リベリア**と国境を接し、南は**大西洋**に面する。首都は**ヤムスクロ**。かつて日本では象牙海岸共和国と呼ばれていたが、後述の理由から現在はあまり用いられない。

独立後、親仏政策の下で**イボワールの奇跡**と呼ばれる高度経済成長を達成したが、1990年代の政治不安の後、2002年には**内戦**が勃発した。

[http://ja.wikipedia.org/wiki/](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%88%E3%82%B8%E3%83%9C%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%AB)

[i/%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%88%E3%82%B8%E3%83%9C%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%AB](http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B3%E3%83%BC%E3%83%88%E3%82%B8%E3%83%9C%E3%83%AF%E3%83%BC%E3%83%AB)



ナイジェリア連邦共和国（ナイジェリアれんぽうきょうわこく）、通称ナイジェリアは、アフリカ西部に位置する連邦共和制国家である。北にニジェール、北東にチャド湖を挟みチャド、東にカメルーン、西にベナンと国境を接する。南は大西洋のギニア湾に面し、かつては「奴隷海岸」と呼ばれた。首都はアブジャ。最大の都市はラゴス。イギリス連邦加盟国。

アフリカ最大の人口を擁する国であり、乾燥地帯でキャラバン貿易を通じてイスラム教を受容した北部と、熱帯雨林地帯でアニミズムを信仰し後にヨーロッパの影響を受けキリスト教が広がった南部との間に大きな違いがある。また、南部のニジェール川デルタでは豊富に石油を産出するが、この石油を巡って内戦や内紛が繰り返されるなど、国内対立の原因ともなっている。

ケニア共和国（ケニアきょうわこく）、通称ケニアは、東アフリカに位置する共和制国家。北にエチオピア、北西にスーダン、西にウガンダ、南にタンザニア、東にソマリアと国境を接し、南東はインド洋に面する。首都はナイロビ。

首都ナイロビには国際連合環境計画、国際連合人間居住計画の本部がある。旧イギリス植民地。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B1%E3%83%8B%E3%82%A2>

コンゴ民主共和国（コンゴみんしゅきょうわこく）は、中部アフリカに位置する共和制国家。北西にコンゴ共和国、南西にアンゴラ、南にザンビア、東にタンザニア、ブルンジ、ルワンダ、北東にウガンダ、スーダン、北に中央アフリカ共和国と国境を接し、西は大西洋に面する。首都はキンシャサ。

アフリカ大陸中央部のコンゴ川流域に広がり、スーダン、アルジェリアに続いてアフリカ大陸で第3位の面積を擁し、世界全体でも第12位の面積を擁する広大な国家である。1997年に現在の国名に改められたが、それまでの国名のザイールとしてよく知られる。熱帯性気候。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B3%E3%83%B3%E3%82%B4%E6%B0%91%E4%B8%BB%E5%85%B1%E5%92%8C%E5%9B%BD>

南アフリカ共和国（みなみアフリカきょうわこく）、通称南アフリカは、[アフリカ大陸](#)最南端に位置する[共和制国家](#)。東に[スワジランド](#)、[モザンビーク](#)、北に[ジンバブエ](#)、[ボツワナ](#)、西に[ナミビア](#)と国境を接し、[レソト](#)を四方から囲んでいる。南アフリカは[首都機能](#)を[プレトリア](#)（行政府）、[ケープタウン](#)（立法府）、[ブルームフォンテン](#)（司法府）に分散させているが、各国の大使館はプレトリアに置いていることから、国を代表する首都はプレトリアと認知されている。[イギリス連邦](#)加盟国。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E5%8D%97%E3%82%A2%E3%83%95%E3%83%AA%E3%82%AB%E5%85%B1%E5%92%8C%E5%9B%BD>

オーストラリア連邦（オーストラリアれんぽう、**英語**: Commonwealth of Australia）、またはオーストラリア（Australia）は、**オセアニア**に位置する**連邦立憲君主制国家**。南東には**ニュージーランド**、北には、**インドネシア**、**パプアニューギニア**、**東ティモール**がある。**ロシア**、**カナダ**、**中国**、**アメリカ**、**ブラジル**に次ぐ世界で6番目に面積の大きい国である。**イギリス連邦**加盟国であり、**英連邦王国**の一国。

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%AA%E3%83%BC%E3%82%B9%E3%83%88%E3%83%A9%E3%83%AA%E3%82%A2>

